

■ 11/1 若手社員スキルアップサポート講座 5日目 「メッセージを届けるプレゼン技術」

会場：千葉商工会議所

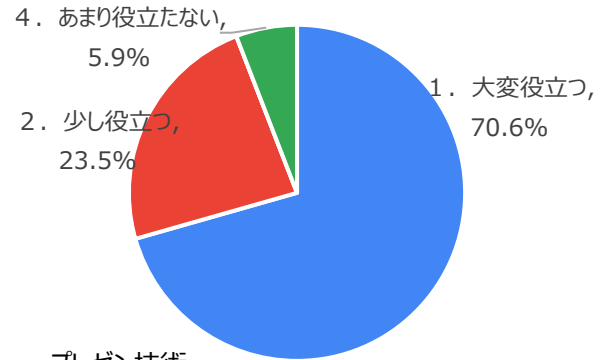
| | | | |
|----------|-----|-----|-------|
| 参加者数 | 10社 | 19名 | |
| アンケート回収数 | 9社 | 17名 | 89.5% |

～課題と振り返りについて～

Q1.課題の実施は、今後の職場で役立つと思いますか？

| | | |
|-------------|----|-------|
| 1. 大変役立つ | 12 | 70.6% |
| 2. 少し役立つ | 4 | 23.5% |
| 3. どちらでもない | 0 | 0.0% |
| 4. あまり役立たない | 1 | 5.9% |
| 5. 全く役立たない | 0 | 0.0% |

17



具体的には何が役立つと思いますか？

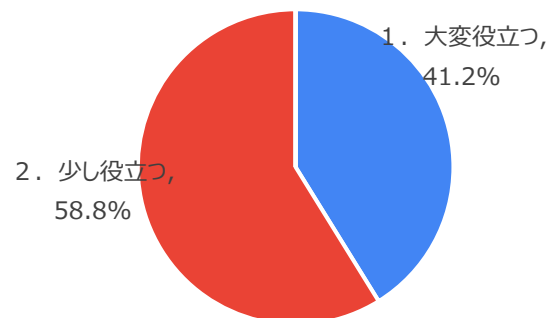
- ・ プレゼン時に使う技術が役に立つと思いました。
- ・ プレゼンの技術。細かい部分まで参考になりました。
- ・ プレゼンテーションは営業職にとって重要な要素である為。
- ・ スライドの作り方アポイントのとり方計画作り創造力
- ・ 期限内に資料完成（上司や同僚の取材も含め）させること
- ・ 多くの社員への取材によって、コミュニケーションをとるきっかけを作ることが出来たこと。
- ・ 会社の魅力や先輩社員の声を集めることで、会社のアピールポイントを見つけることができたこと。
- ・ 後輩や学生に会社の魅力を伝えられる。人事に対して資料として提出出来て会社のためになる。
- ・ コミュニケーションを取る理由になった
- ・ 採用関連の仕事も取り組んだりしているので、キラーフレーズ等、自身の伝えたいことを相手に理解してもらえるように役立つと思う。
- ・ プレゼンの技術では、日常的にも役に立つような知識が多く、勉強になりました。多数の前で話をするときは、簡潔にわかりやすくを意識したいと思いました。
- ・ プレゼン能力は必要ない仕事なのであまり役立たない

- ・ プレゼン技術
- ・ プレゼンテーションの技術
- ・ お客様の前でプレゼンする機会もあるため
- ・ 会社の魅力を改めて知ることが出来たため。

Q2.課題の振り返りの共有は、今後の職場で役立つと思いますか？

| | | |
|-------------|----|-------|
| 1. 大変役立つ | 7 | 41.2% |
| 2. 少し役立つ | 10 | 58.8% |
| 3. どちらでもない | 0 | 0.0% |
| 4. あまり役立たない | 0 | 0.0% |
| 5. 全く役立たない | 0 | 0.0% |

17



具体的には何が役立つと思いますか？

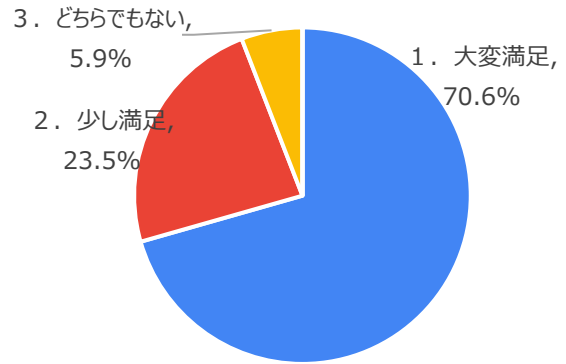
- ・ 課題の進め方や他社の雰囲気を知ることができたこと。
- ・ グループワークで共有したことで今後の課題の動き方を改善できる点
- ・ 他社の状況や他の参加者の考えや取り組み方を知り、視野が広がったこと。
- ・ 普段の業務でも振り返りをすることで良かったこと、悪かったことが再認識できるため
- ・ 振り返りを共有したことで、苦労した点や気づかされた事など色々な意見を聞く事が出来て興味深かったです。
- ・ 会社の魅力情報シートなどが役に立つと思います。
- ・ PDCAサイクルを繰り返す癖がつくと自分が成長する。
- ・ 自身が感じなかったり発見できなかった気づきを得られること。
- ・ 勉強会などで先月の振り返りをする際などの進め方に使っていきたい
- ・ 他社さんの意見や、誰に向けて作ったかと意見が出ていたので参考になった
- ・ 求職者向け資料を自身で作成することで、転職時の軸となった部分の再確認になりました。
- ・ 自分のグループは、私含め繁忙期などで、課題に取り組む時間が取れない中で「どう取り組んだのか」の意見交換ができ、参考になりました。
- ・ 他の人の課題の取り組み方、インタビューの頼み方等が人それぞれで参考になりました。上司評価もわたしの上司は毎回こうだなどの話があり、多様な評価があって面白かった。
- ・ 自分とは違う意見を知ることができるから
- ・ 他社の考え方が伝わり、大変参考になる
- ・ コミュニケーション技術
- ・ 問題の見える化ができ改善がすぐできる所

～セミナープログラムについて～

Q1. 今回のセミナー全体はいかがでしたか？

| | | |
|------------|----|-------|
| 1. 大変満足 | 12 | 70.6% |
| 2. 少し満足 | 4 | 23.5% |
| 3. どちらでもない | 1 | 5.9% |
| 4. 少し不満 | 0 | 0.0% |
| 5. 大いに不満 | 0 | 0.0% |

17



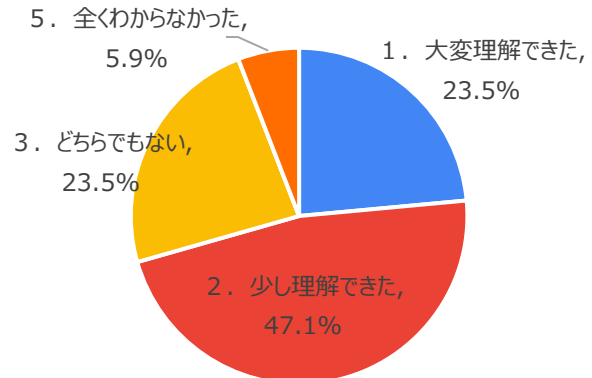
その理由

- ・ 次回のプレゼンに役立つ知識を得ることが出来たから
- ・ 最終回のプレゼンテーションに向けての準備ができたから。
- ・ 効果的なプレゼンについて詳しく学んだことがなかったため。
- ・ メンバー同士でのコミュニケーションもとれたし内容もよく理解できた。
- ・ 発表をする機会が少なくどうやるのか分からなかったのが知れてよかった
- ・ プレゼンに苦手意識があったが今回のセミナーで克服出来そうな気がした。
- ・ キーワードを作る大切さがわかった。みんなで話し合って順番や内容を決められてよかった。
- ・ これまでプレゼンテーションをする機会がなかったので、ロジックに基づいて学ぶ事ができて大変勉強になりました。
- ・ 今まで発表はただセリフを言うだけみたいになっていましたがつかみや入り方などを学び今後の発表の場で活かしていきたい
- ・ 他社からの参加者とのグループワークによって考えを深めることで、自分一人では思いつかなかったであろうアイデアや感覚を出会うことが出来たのは、社外研修ならではの良さ。
- ・ 業務内で活用できることも多くあった
- ・ プレゼンの手法について学ぶことができたから。
- ・ プレゼンの骨子を作成するにあたり、今までの講義や課題の中で自分の得たものや感じたことがこんなにもあったのかと驚きました。振り返ることの大切さやわずかな成長の実感を感じました。ここで得たものを次回の成果発表で発揮できたらと思います。
- ・ 骨子の作成で、課題を軽くできたのは嬉しい反面、プレゼンの動画や、意見交換をもっとしたかったです。
- ・ 今回も楽しく研修に取り組めた為
- ・ 総括で日常業務に活用できると思うため
- ・ 技術的な部分が強く、勉強になった

Q2. 「レジリエンス(逆境力)」という考え方は、理解できましたか？

| | | |
|---------------|---|-------|
| 1. 大変理解できた | 4 | 23.5% |
| 2. 少し理解できた | 8 | 47.1% |
| 3. どちらでもない | 4 | 23.5% |
| 4. あまりわからなかった | 0 | 0.0% |
| 5. 全くわからなかった | 1 | 5.9% |

17



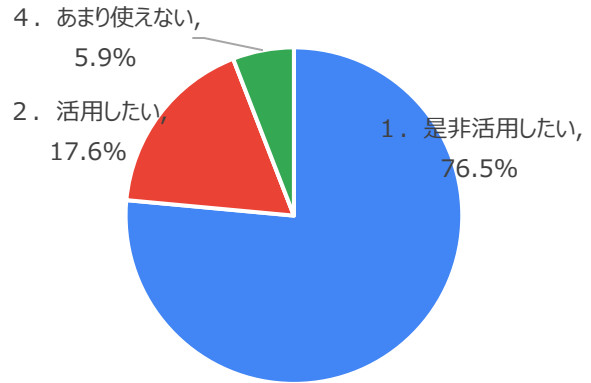
その理由

- ・ 詳しく教えていただいた為
- ・ 捉え方の変換で逆境に強くなるという考えを学べたから
- ・ 「レジリエンス」という単語やその考え方を知識として学ぶだけでなく、課題の実施やワークを通して実践的かつ実感的に学ぶことが出来たから。
- ・ 厳しい環境に置かれると逃げ出したいと考えがちですが、逆境こそ成長のチャンスと捉え方を変えることで良い方向に転換できるのだと思いました。
- ・ 仕事に対しての考え方が変わった
- ・ 柔軟性が大切なのが伝わりました。
- ・ 先生の研修が丁寧だったため（噛み砕き）
- ・ 少しの逆境であれば自分の成長の為と考える事が出来るようになってきた。
- ・ 今まではずるずる引きづっていたが考え方や相手のことを考えると少しづつ行けるのでは？と思っています。
- ・ 逆境に立ち向かえる人が必要とされていくことがよくなりました。そのために、社会人基礎力を鍛えていきたいと再確認しました。
- ・ 今回の研修では特に触れていないように思います。
- ・ 自身が今回の研修の中であまり意識するタイミングがなかったから。
- ・ 遅刻の為、該当パート聞けませんでした。
- ・ 少しのストレスは成長させる。
- ・ 成長につながる事がわかってきた
- ・ ほぼ触れてなかったので、前回の研修の通りです
- ・ 特に時間をかけて取り上げていなかったと思うため。

Q3.「プレゼンテーション技術」は、今後の社内での発表の場面とかに活用できそうですか？

| | | |
|------------|----|-------|
| 1. 是非活用したい | 13 | 76.5% |
| 2. 活用したい | 3 | 17.6% |
| 3. どちらでもない | 0 | 0.0% |
| 4. あまり使えない | 1 | 5.9% |
| 5. 全く使えない | 0 | 0.0% |

17



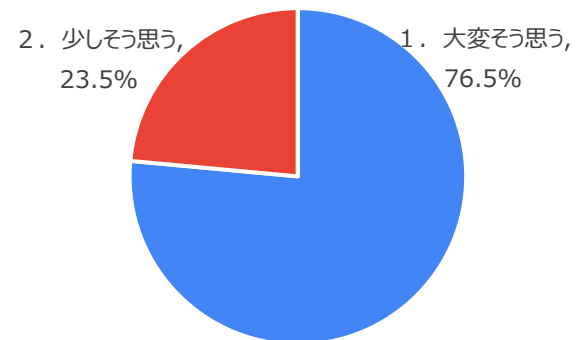
その理由

- ・社内でプレゼンをする機会がこれから多くなりそうだから
- ・新しい提案をする際や会議などで活用していけたらと思います。
- ・客先で200人の前でプレゼンすることもあるので、参考にしたい
- ・会社でも発表の場が多いため是非今後に活かしていきたいです。
- ・あまり社内でプレゼンをする機会はないが、構成など参考にしたい。
- ・スティーブ・ジョブズの映像を見て気づくことを実践したいと感じたから
- ・人前で話すのがあまり好きじゃないので、朝礼や会社での発表で活用できそうです。
- ・相手の立場で考えるは今まで資料でしか、考えてこなかったので今度からは喋り方も工夫しようと思った
- ・ただ闇雲に「上手く伝えよう」とするのではなく、どのような「技術」を使うべきか具体的に学ぶことができたから。
- ・スティーブ・ジョブズのプレゼンテーションの動画を見て、プレゼンのコツを学ぶことができ非常に参考になりました。社内会議のプレゼンで是非実践したいと思います。
- ・分かりやすく簡潔にとよく言われますが、スティーブ・ジョブズの映像を拝見し、こんなに簡潔でいいのかと驚きがありました。すぐに実践できる技術も多く、活用していきたいと思いました。
- ・発表の場がこれから増えてくるので、活用したいと思います。
- ・まだ場数が少ないので、意識してよいプレゼンになるよう研究したいです。
- ・あまり社内全体に向けて発表をする機会がないが、機会があったら活用したい。
- ・発表とか苦手だし、プレゼン場面はないです
- ・社内でも年に2回ほどプレゼンがあるため
- ・営業職でプレゼンテーションは欠かせない為。

Q4.本日の研修を通して、これからメンバーと一緒にがんばっていけそうですか？

| | | |
|------------|----|-------|
| 1. 大変そう思う | 13 | 76.5% |
| 2. 少しそう思う | 4 | 23.5% |
| 3. どちらでもない | 0 | 0.0% |
| 4. あまり思わない | 0 | 0.0% |
| 5. 全く思わない | 0 | 0.0% |

17



その理由

- ・今回のメンバーもとても良い人たちだったため。
- ・意見を出し合い、スムーズにワークを行うことができたため。
- ・発表ではサクラになってもらって一緒に盛り上げていきたいと感じたから
- ・いつも良いメンバーに恵まれています。最後になるのが少し寂しいです
- ・順番決めと内容を決めるときにみんな協力的だったので最後も協力したいです。
- ・助け合いができそうな雰囲気であったから。また、スムーズに話し合いができていたから。
- ・回数を重ねて行くうちに仲も良くなり、色んなことを話したり聞いたりできる環境になっています。
- ・課題も研修も積極的な姿勢で取り組んでいるのが目に見えて分かるから。〇〇さんすごいです。
- ・5日目の研修を通して、約半年共に課題を行ってきた「仲間」として、ひとつのチームようになってきたと感じたから。
- ・作成した魅力情報シートをグループ内で見せ合いましたが、お互いが工夫したアイデアやレイアウト等、活発に意見交換が出来て有意義でした。次回の成果発表会でも協力して共に頑張れると思います。
- ・意見を進んで出す人が多い
- ・次で最後になります。頑張ります
- ・年齢は少し離れているが話しやすい
- ・あたたかなメンバーで、多くの学びが得られました。最終回の皆さんの発表も楽しみです。
- ・だんだん皆と打ち解けてきました
- ・5回も共に研修を受けているため
- ・毎回楽しく研修に参加できている為

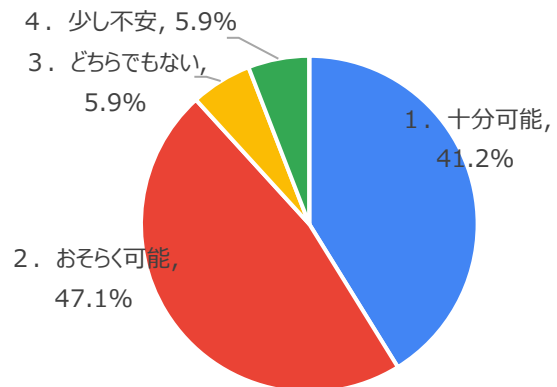
Q5.本日の研修の中で印象に残った言葉を、できるだけ多く箇条書きで書いてください。

- ・ 相手が聞きたいことを伝える。キーワード。
- ・ スティーブ・ジョブズのプレゼン映像内の言葉全て
- ・ プレゼンテーションの会はほとんど印象に残っています。
- ・ プレゼン技術にはシナリオがすべてあり計算されている事
- ・ プレゼンの目的には、思い・感情が乗らないと響かない。
- ・ キーワード アクション 声の強弱、スピード サクラ つかみ 卒業式
- ・ スティーブ・ジョブズ/レジリエンス/PDCAサイクル/キーワード/ノーをイエスに返るコミュニケーション技術
- ・ キーワード、自分が伝えたい内容ではなく聞き手の聞きたい内容を想定する、自然に話しているように見せるまで練習、感情の入れやすい言い方、拍手・サクラも演出
- ・ スティーブ・ジョブズも自然にアドリブで話しているように見えて、全て緻密に計算のもとに設定され、綿密な事前準備を行っている。歩数まで計算されて動いているとは知らなかったので、何度もリハーサルを重ねていた事に驚きました。
- ・ プレゼンは1人の力だけでなく、皆で協力して行うべきである。・仕事をする時には優先度（重要度）と緊急度の見極めが重要である。・何事も、対象と目的を明確にして行うことが重要である。・素晴らしいプレゼンは、繰り返し練習をしてできるものである。・スラスラと発表することが、素晴らしいプレゼンとは限らない。熱量、プレゼンスキルなどトータルでみて相手が興味を持って聞いてくれるかが大切。
- ・ キーワード
- ・ 骨子 レジリエンス
- ・ 準備、キーワード
- ・ 計算され尽くしたプレゼン
- ・ 発表内容はすべて覚えている
- ・ キーワード プレゼンの演出 骨子

Q6.今回のMissionの「プレゼンテーションのシナリオを作成する」ということは、実践可能ですか？

| | | |
|------------|---|-------|
| 1. 十分可能 | 7 | 41.2% |
| 2. おそらく可能 | 8 | 47.1% |
| 3. どちらでもない | 1 | 5.9% |
| 4. 少し不安 | 1 | 5.9% |
| 5. おそらく不可能 | 0 | 0.0% |

17



その理由

- ・ 研修で学んだ内容を活かします
- ・ 研修中に骨組みを作ることが出来たから
- ・ 発表時間も短い為、難しい課題ではないと思います。
- ・ パワーポイントといったソフトなど作業環境が整っているため。
- ・ ここまでの課題や講義の中で、シナリオの内容の土台となる部分をたくさん得ることができたから。
- ・ 時間を割いて作成したいと思います
- ・ 相手に伝えるというのがとても難しいですが頑張って作っていきます。
- ・ 資料作成など不安な所はありますが、学んだことを活かして頑張りたいと思います。
- ・ 話したいことがきちんと自分の中で整理ができれば、あとはそれを形作ればよいから。
- ・ 先月からの忙しさは継続しますが、ここまでの経験を糧に効率よく作成していきます。
- ・ 皆さんが忙しい中で取り組んでいたということを知りました。自分が得たものは何なのか、相手が何を聞きに来ているのかをよく考え、作成していきたいと思います。
- ・ できる限り頑張ります
- ・ 色々不安ですが頑張ろうと思います！！
- ・ 時間を作ります。
- ・ 最終ミッションのため
- ・ 時間があれば
- ・ 今回発表したい事が明確だから